

 **guntû**

せとうちの海に浮かぶ、ちいさな宿

gunto(ガンツウ)。

それは、海の色を映し出す船体と、
わずか十七の客室を持つ、瀬戸内海に浮かぶ宿。

木材を多用した船内では、木の香りに心地よく包まれながら、
せとうちの風景と一体となる感覚でお寛ぎいただけます。

海の上に居ながらも、

気の向くままに食事を楽しむという贅沢を感じていただくために、
四季折々の料理の中から、

お好きなものをお好きなだけ、心ゆくまでご堪能ください。

刻一刻と表情を変える、繊細な山並み、そして海の色。

せとうちの優美な自然と一体となって、

穏やかな時間をお過ごしただけるよう、

心を尽くしておもてなしいたします。



せとうち、漂泊。

それは *gunto* (ガンツウ) の旅の在り方そのものを表しています。

広島県尾道市にある母港を出港し、ゆっくりと瀬戸内海を周遊。

最西部は山口県上関沖から、最東部は香川県小豆島沖まで。

母港のベラビスタマリーナを出港後は一度も他の港に着岸せず、

夜は錨を下ろし、島の沖合や湾で一夜を過ごします。

七百もの島々が浮かび、およそ七千二百キロメートルの海岸線と、

二万三千平方キロメートルの広さをもつ瀬戸内海。

その日本最大の内海で、五つの県境を悠々と越え、

西へ東へと「漂泊する旅」をお楽しみください。



客室

ガンツウは、五種類の客室をご用意しています。

全室、海面から距離が近い

テラス付きのスイートルームです。

心地よく包み込まれるような空間と

目の前に広がる景色が一体となる感覚で

せとうちを感じていただくことができます。

テラスで海風を浴びながら、

旅への期待に心躍らせる。

ソファに身を沈めて、静かに本を読む。

疲れを感じたら、広々としたベッドでひと休み。

木のやさしいぬくもりに包まれながら、

思いのままにお過ごしいただけます。

ザガンツウスイート 一室（九十平米）

船首の前方を独占するザガンツウスイート。
客船のつくりとしては珍しく、

進行方向の景色を一望できるガンツウ唯一の客室です。

左右二か所にテラスを配し、

それぞれに露天風呂とソファを設えています。

前方から両サイドに向けて流れゆく景色を眺めながら、
穏やかなひと時をお過ごしいただける特別な空間です。



グランドスイート 二室（八十平米）

五つの客室タイプのうち、
最も広いテラスを有するグランドスイート。

客室全面に設えた窓からはあたたかな光が差し込み、
どこに居ても縁側で寛いでいるような気分で過ごせる、
清々しい客室です。



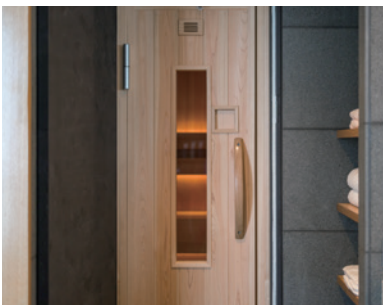
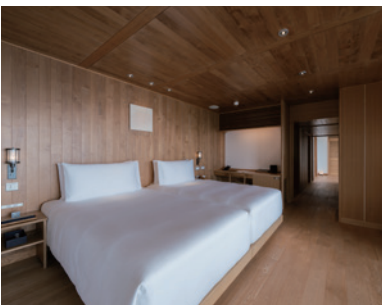
テラススイートプレステージ 二室（九十平米）

三つのタイプがあるテラススイートの最上位客室であり、自然体で過ごせるテラススイートプレステージ。

ガンツウで唯一二名一室の使用ができるこの客室は、互いがゆるやかに繋がりながら

それぞれの時間を過ごすことができます。

室内に備えたプライベートサウナで穏やかに内面を見つめ、大切にゆっくりとしたわる時間を過ごす空間です。



テラススイート 露天風呂付き 二室 (五十平米)

窓のすぐ側にベッドを配しており、
身体をゆっくりと休めながら、
海を最も間近に感じていただける客室です。

室内には真つすぐに水平線を見渡せるソファ、
テラスには露天風呂をご用意。

瀬戸内海の風景とともに、
心地よい感覚に包まれます。



テラススイート 十室（五十平米）

海との距離が間近に感じられ、
思わず海図を広げたくなるような
ソファルームのあるテラススイート。

海側に配されたガラス張りの浴室では、
天候や時間帯に左右されず、
バスタイムをお楽しみいただけます。
海と一体となる感覚でゆっくりとお寛ぎください。



お食事

春夏秋冬によって表情を変える瀬戸内海。

海の色、潮の香り、風の肌触り、陽のあたたかさ。

どれひとつをとっても同じ日はなく、

晴れの日も雨の日さえも訪れる人の心を穏やかにする

風景があります。

四季を通して、ガンツウが大切にしているのは、

日本のお節旬を感じられるおもてなし、

そして旬の味わいです。

食事は、瀬戸内海沿岸地域で丁寧に育まれた

旬の食材を中心に、お客さまの好みに合わせて

調理いたします。



和食

ガンツウで提供するのは、
東京「重よし」佐藤憲三氏の思いを継ぐ料理。

シンプルで洗練された重よしの料理を基本とし、
その日その季節の食材から、
お客さまお一人おひとりのお好みを大切にして
献立をお作りいたします。



鮭

ダイニングの奥にあるのは、
海を眺められる六席の鮭カウンター。
淡路島「互」^{のぶ}の坂本互生氏が監修しています。

地元の海でとれた魚介を中心に、
せとうちならではの鮭をご提供。

とれる海域や季節によって異なる白身魚の繊細さ、
奥深さをご堪能ください。



洋食

食材の選び方や調理法の基本は、
和食と同じく「素」を大切に。

じっくりと時間をかけ、

丁寧に煮込んで作り上げるタンシチュー、

ガッツウの旨味が詰まったカニクリームコロッケなど。

どこか懐かしい定番のメニューを

ガッツウでしか味わうことのできない

洋食に仕立てています。



カフェ&バー

船首側の景色を臨む半円状のバーカウンターでは、
柑橘のフレッシュジュースや、
オリジナルブレンドコーヒーヒーなどの
ソフトドリンクをご用意。

瀬戸内海の島々をイメージして創作したカクテルや
地元の日本酒など、
昼夜問わず、アルコールもお楽しみいただけます。



縁側

日本家屋を思い起こさせる縁側からは、
瀬戸内海の風景を一望できます。

過ぎゆく景色に浸りながら、
お茶を楽しんだり、お昼寝をしたり、一献傾けたりと、
思い思いの時間をお過ごしください。

昼はぜんざいなどの季節の甘味を、
夜は料理長おすすめ肴を。
その時にぴったりの縁側のメニューを
ご用意しております。



ラウンジ

海景が目の前をゆったりと流れ、障子越しに柔らかな自然の光が届くラウンジ。切妻屋根に包まれた静穏な船尾の空間で、読書や書き物など気の向くままにお過ごしください。

船内の和菓子は、奈良「檜舎」かしや喜多誠一郎氏監修。目の前で和菓子をお作りする和菓子のふるまいは、航路によって開催される特別な体験のひとつです。



ウエルネス

デッキ2の船尾に位置するスパエリアは、
ジムや浴場、湯上り処とトリートメントルームを備え、
船内に居ながらも、心地よく心身をリフレッシュできる空間です。
トリートメントルームでご提供するのは、
ガンツウとともに生まれたオリジナルメソッドのエステと整体。
海の上で過ごす穏やかな時間を、
より快適に、より清々しくお過ごしいただけるよう、
お一人おひとりのご気分と体調に向き合ったメニューを
ご用意いたします。

◎ エステ 彫刻リンパ®

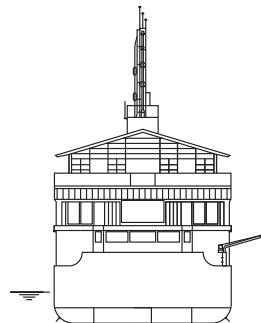
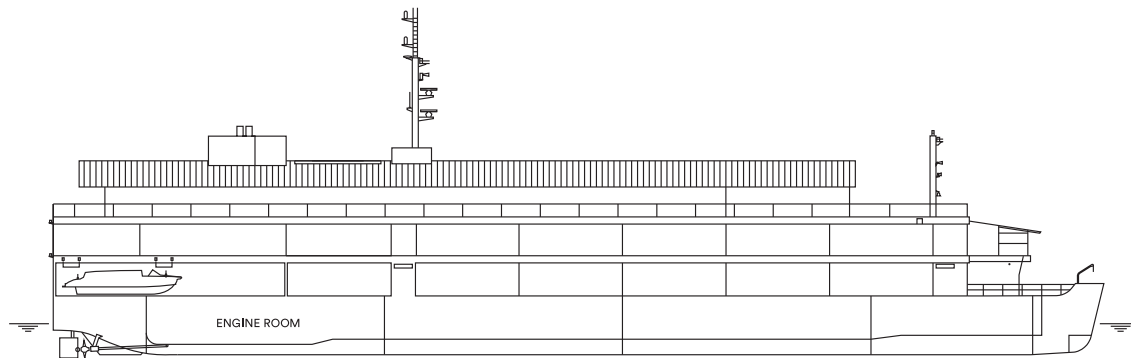
温熱マットで身体を温めながら、
ゆっくりと深部にアプローチ。
フェイシャルからボディまで、
トータルでケアが可能です。
専用スパにて、タラソセラピーを
お楽しみいただけるコースもございます。

◎ 整体 然体法

その時々々の環境によって変化する身体。
気がつかないうちに生まれる体の歪みや
緊張を解きほぐし、最適なアプローチで
健やかな状態へと導きます。

※ ザガンツウスイート、グランドスイート、テラススイートプレステージ、テラススイート（内風
呂付き）にご宿泊のお客様は、客室でも整体の施術を受けることができます。





基本情報

種

旅客船

船籍港

尾道

運航

ツネイシランド&シー

建造所

常石造船

設計・デザイン

建築家 堀部安嗣

経歴

起工

二〇一六年一〇月二十八日

進水

二〇一七年一月十六日

竣工

二〇一七年九月十五日

就航

二〇一七年一〇月十七日

要目

総トン数

三〇二三トン

全長

八十一・二メートル

全幅

十三・七五メートル

主機関

水冷式三相誘導電動機二機

速度 巡航速度

一〇ノット

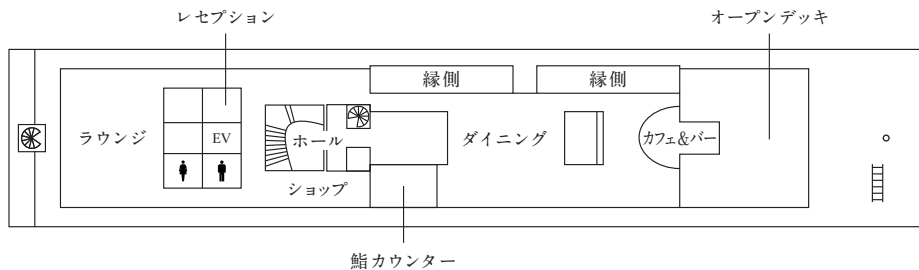
旅客定員 乗客数

三十六名

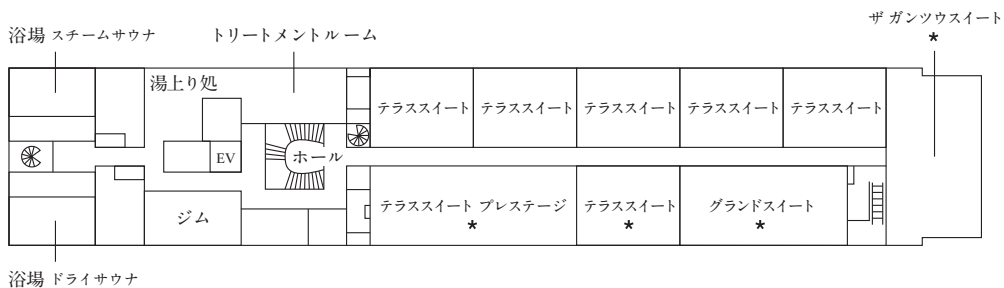
船名由来

備後地方でのインガニの方言

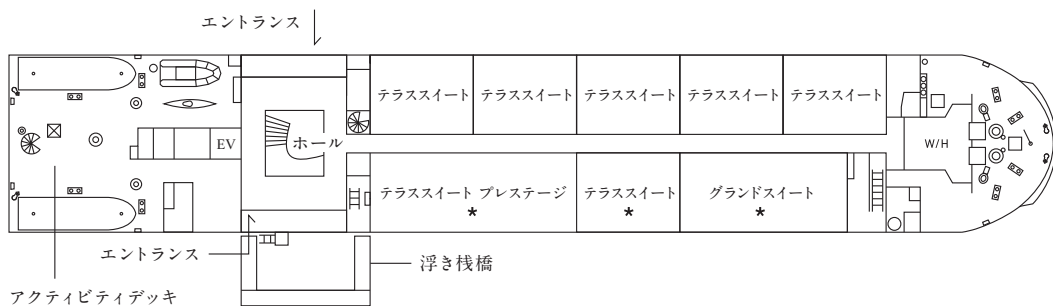




デッキ 3



デッキ 2



デッキ 1

* = 露天風呂付き

guntû

T. 0120-489-321

E. info@guntu.jp

<https://guntu.jp/>